

肺機能検査

検査方法

肺からどれくらい空気を出し入れ出来るかを調べ、肺活量など呼吸に関わる機能を検査します。ノーズクリップで鼻をつまみマウスピースをくわえて、口から息がもれないように注意して検査します。患者さんの理解と努力が検査値に大きく影響をおよぼしますので、技師の指示に合わせてご協力ください。気道の炎症状態を評価する検査（FeNO）もあります。

検査時間

約 20 分です。
項目によっては 1 時間程度かかる検査もあります。

その他・注意事項

- 検査直前に食事をされる場合は、控えめにしてください。
- 呼吸努力を必要とするため、指示の理解が出来ない場合は検査ができないことがあります。
- 検査後、気分が悪くなられたらお申し出下さい。
- ご都合で来院できない場合は、必ず予約センターへご連絡ください。
- 特定の疾患がある方は検査ができないことがあります。
- FeNO検査がある場合は、検査前1時間は飲食・喫煙はお控えください。

